

# 現行計画の地球温暖化対策施策

【※現行計画の抜粋】

- 1 部門ごとの施策体系 (1 ページ～9 ページ)
- 2 重点プロジェクト (10 ページ～13 ページ)





<施策の体系>

	再生可能エネルギーの利用促進	市民・事業者の活動促進	地域環境の整備・改善	
産業部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○再生可能エネルギーの利用啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中小企業の経営改善指導の推進</li> <li>○先導的な取組みの紹介</li> <li>○先導的な取組みの見学</li> <li>○事業者による環境配慮の促進</li> <li>○グリーン購入の推進</li> <li>○環境に配慮した公共工事の推進</li> <li>○省エネ・省CO<sub>2</sub>機器等のPR</li> <li>○農商工連携の促進</li> <li>○新市の開港</li> <li>○農業体験・研修の実施</li> <li>○農水産物のブランド化の推進</li> <li>○学校給食等における地産地消の推進</li> <li>○市場経営の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○農地の保全</li> <li>○農業振興センターの機能充実</li> <li>○造林事業の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>↓ 自主的な環境配慮の促進</li> <li>↓ 省エネ・省CO<sub>2</sub>市場の活性化の促進</li> <li>↓ 地産地消・旬産旬消の促進</li> </ul>
民生部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エコパークあぼしの活用</li> <li>○再生可能エネルギーの利用啓発</li> <li>○低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○省エネ診断の促進</li> <li>○環境学習・教育の推進</li> <li>○環境啓発活動の展開</li> <li>○地球にやさしいお買い物運動の推進</li> <li>○環境イベントの充実</li> <li>○体験活動の充実</li> <li>○多様な観光の推進</li> <li>○建築物の省エネ・省CO<sub>2</sub>化の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境実践活動の促進</li> <li>○余熱利用施設の有効活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>↓ CO<sub>2</sub>の「見える化」の推進</li> <li>↓ 身近なエコ活動の促進</li> <li>↓ 環境に配慮した快適空間の創出</li> </ul>
運輸部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境と共生するまちづくりプロジェクトの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進</li> <li>○公共交通の利用促進</li> <li>○低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進</li> <li>○環境実践活動の促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○観光レンタサイクルの活用</li> <li>○自転車利用環境の整備</li> <li>○中心市街地における自転車の駐輪対策の推進</li> <li>○コミュニティサイクルシステムの導入検討</li> <li>○公共交通の利便性向上</li> <li>○公共交通の利用環境改善</li> <li>○都市計画道路の整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>↓ 徒歩・自転車・公共交通機関の利用促進</li> <li>↓ 自動車交通のグリーン化</li> </ul>
その他部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境と共生するまちづくりプロジェクトの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○緑化広報活動の推進</li> <li>○緑化指導員の派遣</li> <li>○緑化イベントの開催</li> <li>○地球にやさしいお買い物運動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民有地緑化への支援</li> <li>○姫路まちごと緑花大作戦の展開</li> <li>○緑化事業の展開</li> <li>○保存樹・保護地区の指定</li> <li>○公園の維持管理</li> <li>○里山林事業の推進</li> <li>○緩衝緑地維持管理業務</li> <li>○水辺空間の保全と創出</li> <li>○ごみの減量化・リサイクルの推進</li> <li>○エコパークあぼしの活用</li> <li>○処理水の再利用</li> <li>○家庭用電動式生ごみ処理機購入費助成制度</li> <li>○一般廃棄物の適正処理の推進</li> <li>○産業廃棄物の適正処理の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>↓ 水と緑の保全と創造</li> <li>↓ 資源の有効活用の促進</li> </ul>

持続的に発展できる環境

### 3. 部門ごとの対策

#### (1) 産業部門

##### ① 自主的な環境配慮の促進

環境自主行動計画※をはじめ、各業界が自主的に取り組む温暖化対策に関して、率先的な事例などを広く紹介することにより普及拡大に努めるとともに、支援策について検討します。

施策	内容
再生可能エネルギー※の利用啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ホームページ等による情報の発信</li> <li>◆ 利用の普及啓発</li> </ul>
中小企業の経営改善指導の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 国際規格※認証取得への支援</li> <li>◆ エコアクション21※認証取得への支援</li> </ul>
先導的な取組みの紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 環境フェスティバルへの出展</li> <li>◆ ホームページへの掲載</li> </ul>
先導的な取組みの見学	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ こどもエコクラブ事業を通じた施設の見学と環境学習の推進</li> </ul>
事業者による環境配慮の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 支援策の検討</li> </ul>

##### ② 省エネ・省CO2市場の活性化の促進

グリーン購入※を推進することにより、製造、流通、消費の各過程から排出される温室効果ガス※が少ない製品の普及を促進するとともに、公共工事を発注するに当たっては、計画・設計段階からの環境配慮を推進します。併せて、省エネ・省CO2機器等をPRし、省エネ・省CO2市場の活性化を促進します。

施策	内容
グリーン購入※の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 環境負荷の低減に資する物品等の購入</li> </ul>
環境に配慮した公共工事の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 高効率機器、高効率空調システムの導入</li> <li>◆ 省エネ型の照明ランプの採用</li> <li>◆ 屋上緑化※、壁面緑化※の導入</li> <li>◆ 再生可能エネルギーの活用</li> <li>◆ 高効率給湯器の採用</li> <li>◆ 断熱性向上に資する素材の採用</li> </ul>
省エネ・省CO2機器等のPR	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ホームページを活用した機器等の紹介</li> </ul>

↓  
LED

④ 地産地消・旬産旬消の促進

地元で生産された物を消費すれば、流通や保存に係るエネルギーを減らすことができます。また、旬の食材は、栄養価が高だけでなく、生産に必要なエネルギーが少なく済みます。地元でとれる旬の食材の利用を促進し、農林水産業における低炭素化を推進します。

施策	内容
農商工連携の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地元農水産物のPR</li> </ul>
農地の保全	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 環境保全型農業推進に関する講習会・啓発活動</li> </ul>
朝市の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地産地消推進フェスティバルの開催</li> <li>◆ 農林漁業まつり、市民ふれあい朝市の開催</li> <li>◆ 農産物直売所の活動支援</li> <li>◆ 姫路とれとれ海産物まつりの開催</li> <li>◆ 家島坊勢とれとれまつりの開催支援</li> <li>◆ 日曜朝市の開催</li> </ul>
農業体験・研修の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 小学生等を対象とした栽培・収穫体験事業の実施</li> <li>◆ 退職者等を対象とした農業研修(ひめじ帰農塾)の実施</li> <li>◆ 市民農園、レクリエーションファーム利用者を対象とした農業研修(ひめじ楽園塾)の実施</li> <li>◆ ブルーベリーばんく事業の実施</li> <li>◆ 仁色ふるさと農園、南恒屋ふれあい農園の充実</li> <li>◆ レクリエーションファームの充実</li> </ul>
農水産物のブランド化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 姫そだち*の普及と生産支援</li> <li>◆ 栽培技術指導講習会の開催</li> <li>◆ 水産物PR用冊子、ポスターの作成</li> <li>◆ 地域特産野菜等の栽培・種苗配布</li> </ul>
農業振興センターの機能充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域緑化、交流・体験、農業振興機能の充実</li> </ul>
学校給食等における地産地消の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市内学校・保育所への給食食材の提供促進</li> <li>◆ 地元水産物を活用したレシピの紹介</li> </ul>
市場経営の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 各種料理教室の実施(お魚料理教室・旬果旬菜教室等)</li> </ul>
造林事業の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 間伐の実施</li> </ul>

(2) 民生部門

④ CO<sub>2</sub>の「見える化」の推進

日々の生活の中で、エネルギーがどのように使われ、CO<sub>2</sub>\*排出につながるのかを「見える化」することにより、CO<sub>2</sub>の排出についての理解を深めます。

施 策	内 容
省エネ診断の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆兵庫県うちエコ診断事業、環境家計簿**等の普及による環境意識の高揚</li> <li>◆BEMS*、CASBEE*等の活用促進</li> </ul>
環境学習・教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆環境学習・教育の機会の提供</li> <li>◆環境学習・教育用教材の開発</li> <li>◆職場・地域における環境教育の推進</li> <li>◆こどもエコクラブ事業の推進</li> </ul>
環境啓発活動の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆環境月間行事の実施</li> <li>◆ホームページ等を活用した啓発活動の充実</li> <li>◆国・県と連携した啓発活動の実施</li> </ul>

④ 身近なエコ活動の促進

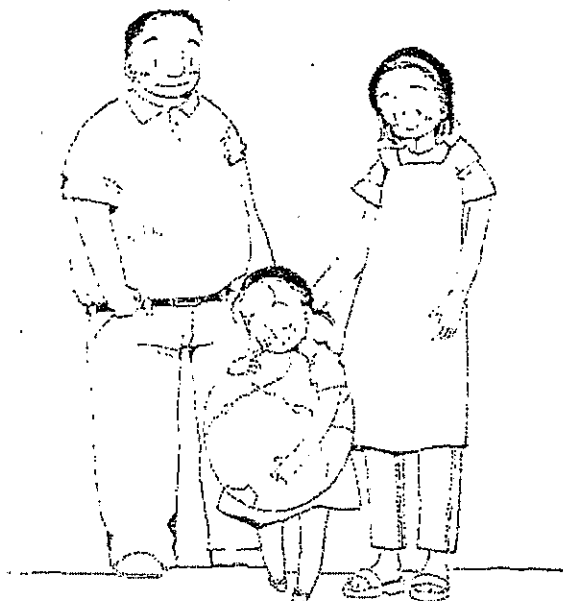
エネルギーの使用を控える少しの工夫が、温暖化防止につながります。日常での身近なエコ活動を促進します。

施 策	内 容
地球にやさしいお買い物運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆省エネ・省資源運動への支援</li> <li>◆消費者団体が実施する消費者活動への支援</li> </ul>
環境イベントの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆環境フェスティバルの開催</li> <li>◆環境ポスターコンクールの開催</li> <li>◆全日本エコ川柳大賞の開催</li> </ul>
体験活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆環境体験事業の充実</li> </ul>
環境実践活動の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆身近な環境実践活動への支援</li> <li>◆環境活動発表の場の提供</li> <li>◆緑のカーテン事業の実施</li> <li>◆環境づくり市民会議の充実</li> </ul>
多様な観光の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆グリーンツーリズム*の推進</li> <li>◆エコツーリズム*の推進</li> </ul>

## 環境に配慮した快適空間の創出

多くの人が集まる施設での環境配慮は、利用する方への啓発も兼ねた温暖化防止効果があります。建物や設備の省エネ・省CO<sub>2</sub>化、業務における省エネ行動、環境負荷の小さいエネルギー源への転換による快適な空間の創出を促進します。

施 策	内 容
建築物の省エネ・省CO <sub>2</sub> 化の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ESCO事業*の活用による省エネ・省CO<sub>2</sub>改修の促進</li> </ul>
エコパークあぼしの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 環境学習施設（環境楽習センター）の整備・運営</li> <li>◆ 余熱利用施設（健康増進センター）の整備・運営</li> </ul>
余熱利用施設の有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 市川ふれあい緑地の管理</li> </ul>
再生可能エネルギー*の利用啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ホームページ等による情報の発信</li> <li>◆ 利用の普及啓発</li> </ul>
低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地球温暖化対策推進計画の策定と推進</li> <li>◆ 環境アクションの推進</li> <li>◆ 環境マネジメントシステムの推進</li> </ul>



(3) 運輸部門

■ 徒歩・自転車・公共交通機関の利用促進

自動車に替えて、移動に徒歩や自転車などの交通手段を利用することは、健康にも環境にも優しい取り組みです。また、マイカーの利用に比べると、公共交通機関の利用はエネルギーの消費が少なく済みます。過度に自動車に依存しない快適なまちづくりを推進します。

施策	内容
低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進	◆ ノーマイカーデー*の取組みの推進
観光レンタサイクルの活用	◆ 観光レンタサイクルの運営
自転車利用環境の整備	◆ 自転車道の整備 ◆ 駐輪場の整備
中心市街地における自転車の駐輪対策の推進	◆ 姫路駅周辺の駐輪場整備
コミュニティサイクルシステムの導入検討	◆ 都心部のモビリティ*向上のため、コミュニティサイクルの導入に向けた検討
公共交通の利便性向上	◆ 交通結節点*整備 ◆ パーク&ライド*、パーク&バスライド*、サイクル&バスライド*の推進 ◆ 鉄道輸送力改善 ◆ 高度なバスシステムの導入 ◆ 外環状バスの導入 ◆ コミュニティバス等地域公共交通の導入 ◆ 北部地域の連携を強化するバス路線の導入 ◆ バス路線網の再編 ◆ 旅客船ターミナル整備 ◆ バスベイ*設置推進
公共交通の利用環境改善	◆ 乗り継ぎ抵抗*の軽減 ◆ 交通結節点、鉄道・バス車両のバリアフリー化*の推進 ◆ 共通乗船券の導入検討 ◆ 情報案内の改善
公共交通の利用促進	◆ 市民へのノーマイカーデー等の普及促進 ◆ モビリティマネジメントの実施 ◆ モーダルシフト*の促進



## 自動車交通のグリーン化

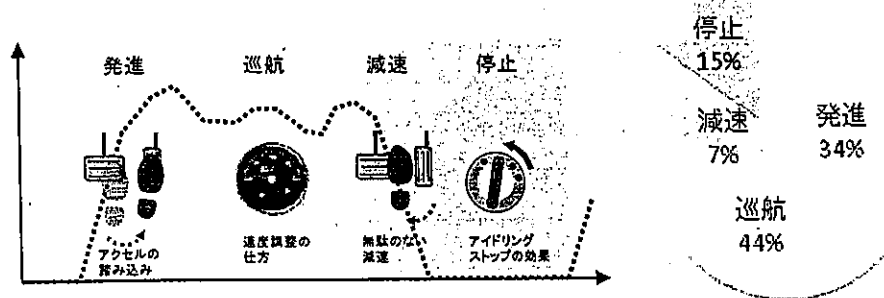
市内で発生する恒常的な交通渋滞を解消することは、交通事故や騒音の防止だけでなく、無駄な燃料消費を抑えることにつながります。集中・通過交通の効果的な誘導・分散によって交通の円滑化を推進するとともに、低燃費車の導入を促進します。

施策	内容
環境と共生するまちづくりプロジェクトの推進	◆ バイオマス*エネルギー利用方法の調査研究
低炭素社会への転換に向けた環境率先行動の推進	◆ 低公害車*の普及の推進
環境実践活動の促進	◆ エコドライブ*講習の開催
都市計画道路の整備	◆ JR山陽本線高架等に関連する道路の整備 ◆ 環状・放射の主要幹線道路の整備 ◆ 主要な都市整備プロジェクト等に関連する道路の整備 ◆ 事業中路線の早期整備

### コラム【アイドリングストップ】

「アイドリングストップ」とは、自動車が踏切や信号待ちなどで停止している時に、エンジンを止めることです。自動車は、アイドリングモードでもガソリンなど燃料を消費しており、その量は全体の約15%にも及びます。

エンジン始動時の燃料消費量はアイドリング5秒間に相当するため、5秒以上の停車状態では「アイドリングストップ」を行う方が燃料使用料及びCO<sub>2</sub>排出量の削減につながります。



[資料]「チャレンジ25キャンペーン」(環境省HP)

(4) その他部門

水と緑の保全と創造

緑地や森林、水辺などの豊かな自然と共生するまちづくりに取り組み、ヒートアイランド\*対策や温室効果ガス\*の吸収源対策を進めます。

施 策	内 容
民有地緑化への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 生垣奨励助成事業の推進</li> <li>◆ 壁面緑化*助成事業の推進</li> <li>◆ 共有地緑化助成事業の推進</li> </ul>
緑化広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 広報紙「ひめじの緑」の発行</li> </ul>
緑化指導員の派遣	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地域への緑化指導・相談事業の推進</li> </ul>
緑化イベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 緑化キャンペーンの開催</li> <li>◆ 植木いち、緑いちの開催</li> <li>◆ 花と緑のまちづくりポスター展の開催</li> <li>◆ 花と緑のコンクールの開催</li> <li>◆ さぎそう展の開催</li> </ul>
姫路まちごと緑花大作戦の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 記念樹の配布</li> <li>◆ こども緑化事業の推進</li> <li>◆ 緑の名所づくり事業の推進</li> <li>◆ 地域緑化用草花・樹木・資材の配布</li> <li>◆ グリーンバンク事業の推進</li> <li>◆ のじぎく、さぎそうの普及促進</li> <li>◆ 緑化を通じた環境実践活動の普及啓発</li> <li>◆ 栽培事業の推進</li> </ul>
緑化事業の展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 花の名所づくり事業の推進</li> <li>◆ 花壇植栽事業の推進</li> <li>◆ 地域モデル花壇事業の推進</li> <li>◆ 公共施設の緑化</li> <li>◆ 緑の拠点・校区モデルづくりの推進</li> <li>◆ 校区シンボル樹の植栽</li> </ul>
保存樹・保護地区の指定	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 保存樹の指定と指導・助言</li> <li>◆ 保護地区の指定と植物の保護</li> </ul>
公園の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 藤ノ木山自然公園、牧野自然公園の整備と維持管理</li> <li>◆ 竹取の郷、荒木の郷の維持管理</li> </ul>
里山林事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 里山林の適切な管理</li> </ul>
緩衝緑地維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 緩衝緑地内の樹木、施設等の維持管理</li> </ul>
水辺空間の保全と創出	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ふるさと水辺空間再発見事業の推進</li> <li>◆ 河川環境整備事業の推進</li> </ul>

## 資源の有効活用の促進

大量生産、大量消費、大量廃棄型の社会経済活動を見直し、ごみの発生抑制や資源の有効活用を促進します。

施 策	内 容
環境と共生するまちづくりプロジェクトの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 有機系廃棄物資源化の調査研究</li> <li>◆ 地産地活*と地産地消のネットワークづくりの検討</li> <li>◆ バイオマス*支援制度の検討</li> </ul>
ごみの減量化・リサイクルの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ レジ袋削減運動の推進</li> <li>◆ カレンダー方式による家庭ごみ分別排出の促進</li> <li>◆ 集団回収奨励金交付制度の促進</li> <li>◆ ペットボトル、紙パック、プラスチック製容器包装、ミックスペーパー等のリサイクル促進</li> <li>◆ 廃家電のリサイクル促進</li> <li>◆ 剪定枝の再資源化処理</li> </ul>
エコパークあぼしの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ごみ焼却施設の整備・運営</li> <li>◆ 再資源化施設の整備・運営</li> </ul>
地球にやさしいお買い物運動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 省エネ・省資源運動への支援</li> <li>◆ 消費者団体が実施する消費者活動への支援</li> </ul>
処理水の再利用	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 下水処理水の有効利用</li> </ul>
家庭用電動式生ごみ処理機購入費助成制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 生ごみ処理機の購入への助成</li> </ul>
一般廃棄物の適正処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 一般廃棄物の適正排出の徹底</li> <li>◆ 新たな収集体制の検討</li> <li>◆ 適正な焼却処理の推進</li> <li>◆ 適正な破碎処理の推進</li> <li>◆ 適正なし尿処理の推進</li> </ul>
産業廃棄物の適正処理の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 処理業者、排出事業者に対する立入検査と指導の強化</li> <li>◆ 各種講習会、広報活動の実施</li> <li>◆ 産業廃棄物の減量化・資源化の推進</li> </ul>

## 第5章 重点プロジェクト

地球温暖化対策をより強力かつ効果的に推進し、中期、長期における温室効果ガス※削減目標を達成するため、本市の地域特性等を踏まえ、特に重点的に取り組むべき事項を重点プロジェクトと位置付け、積極的な展開を図ります。

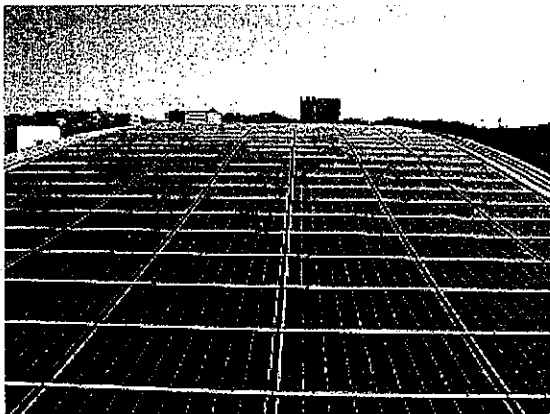
### <重点プロジェクト1> 再生可能エネルギー※の飛躍的な導入拡大

日照に恵まれた本市の特性を活かし、大規模な太陽光発電設備の誘致を働きかけます。

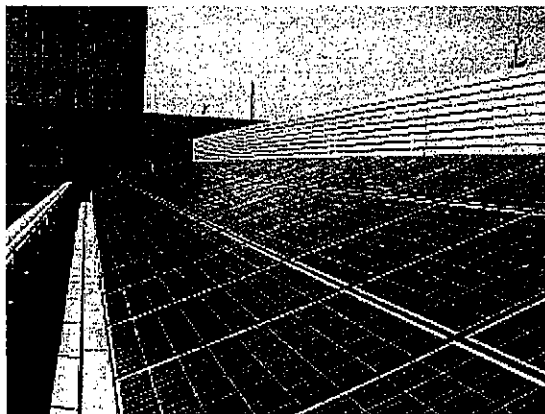
また、小水力発電※やバイオマス※の活用についても、関連する市の事業を進める中で、導入に向けた先進技術の調査、研究を進めます。

併せて、廃食用油を利用したバイオディーゼル燃料（BDF）の精製、普及については、採算性等を勘案しながら、事業化の見通しについて検討します。

#### <太陽光発電>

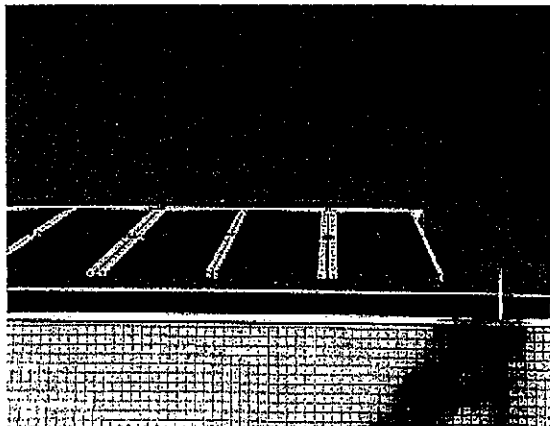


【すこやかセンター】

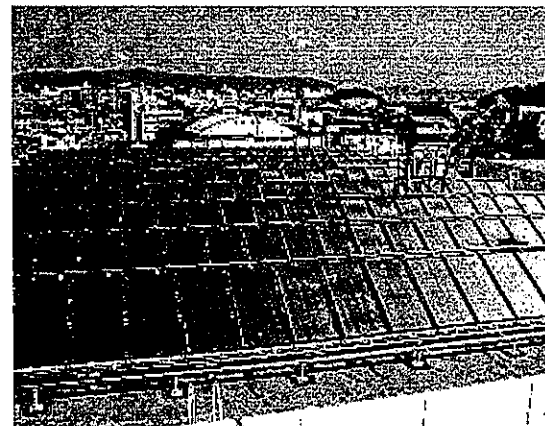


【姫路市防災センター】

#### <太陽熱利用>



【すこやかセンター】



【総合スポーツ会館】

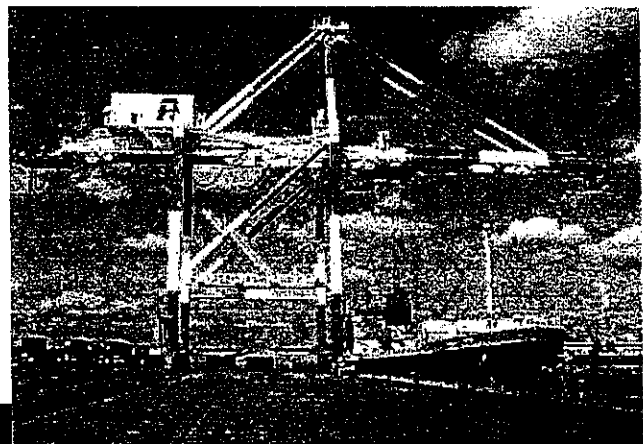
## ＜重点プロジェクト2＞ 運輸部門における環境配慮の推進

本市における運輸部門の温室効果ガス\*排出量の85%以上が自動車に起因します。運輸部門における本市の取組みには、エコカーの普及等車両の低燃費化、主要道路の整備等自動車交通の円滑化、輸送量当たりの温室効果ガス排出量が他の交通手段より少ない公共交通機関の利用促進があります。これらの取組みの強化により、市民の利便性や快適性を維持・向上しつつ温室効果ガスの排出量を削減します。

車両の低燃費化については、運送事業者に対してハイブリッド車や電気自動車等低公害車\*を導入するに当たりその購入資金の一部を補助することで、企業が低燃費車を導入しやすい環境づくりに努めます。

自動車交通の円滑化については、現在交通容量を超過している国道2号姫路バイパスを補う播磨臨海地域道路網\*の整備促進、都市計画道路整備プログラムに基づく幹線道路の整備等を行い、快適で環境に優しい自動車交通を促進します。

公共交通機関の利用促進については、乗り継ぎ円滑化の促進を行い公共交通の利用環境を改善するとともに、市民へのノーマイカーデー\*等の普及促進を行います。また、物流面についても、貨物基地のある別所地域の別所ランプフルランプ\*化等交通網の整備促進、特定重要港湾として海運の重要拠点となっている姫路港等港湾の整備に努めることでモーダルシフト\*を促進します。



【特定重要港湾 姫路港】

【別所の貨物基地周辺】

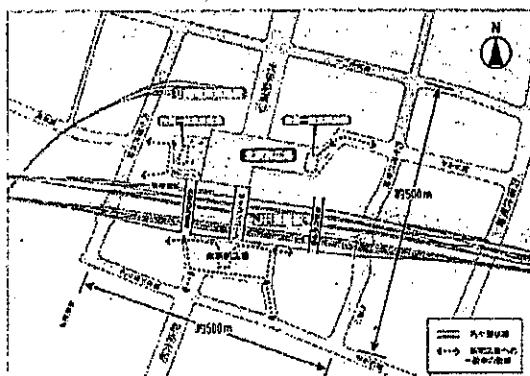
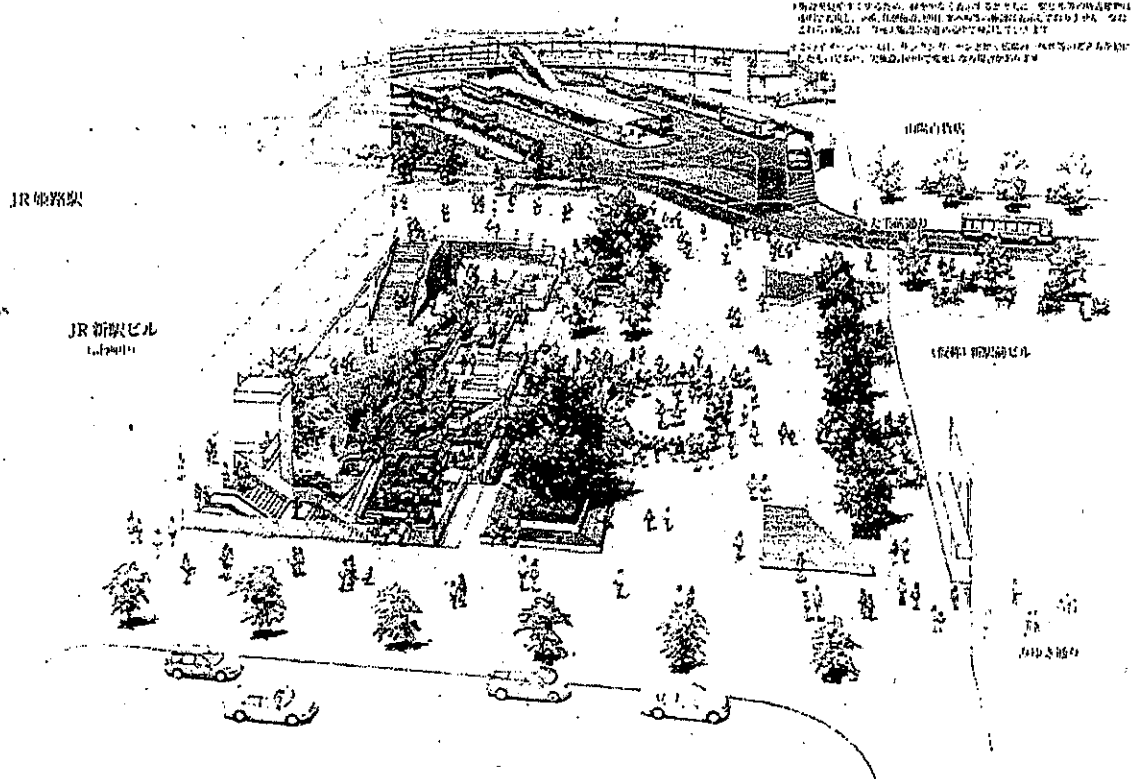


### <重点プロジェクト3> 環境に配慮した都心部の再整備

都心部は従来、人や物の集まる場所として、自然環境とは縁遠い関係にありました。しかし近年、環境に対する意識の高まりもあり、都心部でも環境に配慮したまちづくりが求められています。そこで、自然豊かな市域を有する本市の立地特性を活かすため、姫路駅周辺の整備において、緑化の促進や水の活用等により、自然環境と調和した空間の形成に努めるとともに、建築物における太陽光・雨水利用等を促進し、自然エネルギーの有効活用を図ります。また、内々環状道路網の整備により、十二所前線以南の大手前通りにおける一般車の通行を制限することで、内々環状道路内に、歩行者優先の人に優しい交通空間を創出するとともに、姫路駅周辺に駐輪場を整備し、自転車利用者が不便を感じない都心づくりに努めます。

多数の市民や観光客が訪れる姫路駅周辺を、自然環境に配慮した緑あふれる憩いの場として整備し、自然環境の重要性をPRすることで、より多くの人々に環境に配慮した行動を促すとともに、豊かな自然環境を有する都市として姫路の魅力を発信します。

【姫路駅北駅前広場 整備後イメージ】

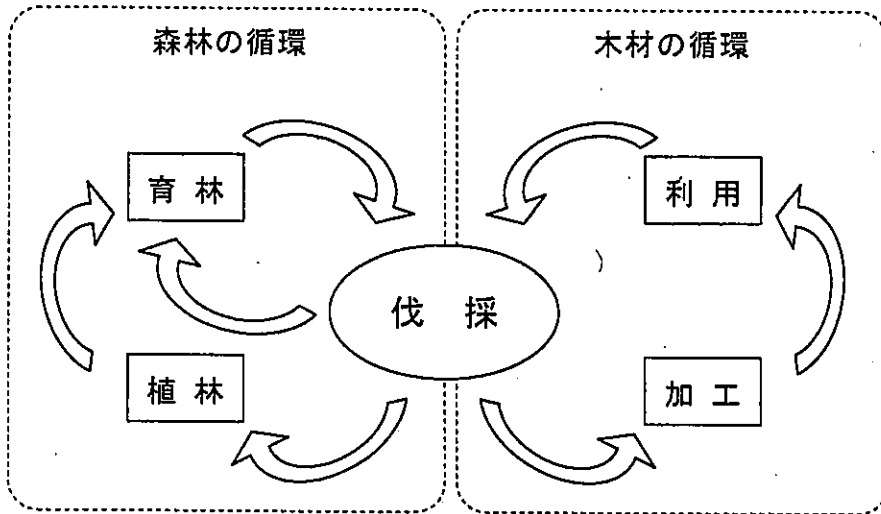


【姫路駅周辺道路の現況】



<重点プロジェクト4> 百年先を見据えた森林づくり

持続可能な木材資源の活用を促進しつつ、長伐期化、広葉樹林化、針広混交林化など百年先を見据えた多種多様で健全な森林づくりを推進することにより、木材の生産のみならず、CO<sub>2</sub>\*を吸収・固定する機能をはじめ、水源のかん養\*、土砂災害の防止、保健保養など森林が持つ多面的な機能を維持、向上し、その恵みを市民が享受できる環境を整備します。



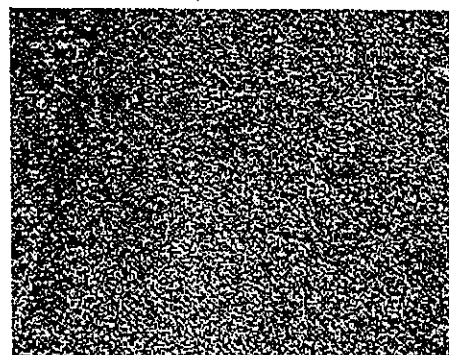
【間伐実施状況（実施前）】



【間伐実施状況（実施後）】



【県産木材を使用した県営夢前清水谷住宅】



【木くずを農村公園内の舗装材として利用（荒木の郷）】

